



Imoto Lines

井本商運株式会社

住所：〒650-0035 神戸市中央区浪花町 59 番地
神戸朝日ビルディング 22 階
電話：078-322-1600

プレスリリース カテゴリー: [就航]

2015 年 9 月 28 日発信

報道関係者各位

749G/T 型船「みかげ」が就航・神戸港初入港

井本商運株式会社は 9 月 24 日、広島県小池造船海運において 7 月 2 日に進水した 749G/T 型船「みかげ」の引渡しを受け、京浜～阪神航路に就航させ、9 月 28 日に神戸港に初入港しました。



初入港セレモニーでは、阪神国際港湾株式会社の中村副社長らが参列する中、神戸市みなと総局の片山振興部長が、神戸市を代表して歓迎のあいさつをした後、記念の楯が菊地船長に贈呈された。また、マリンメイトから花束贈呈、神戸市から記念品として神戸ワインの贈呈が行われるなどの歓迎を受けた。

「みかげ」は、1992 年以來 23 年間の永きに亘って、井本商運の船隊の中核であった 499G/T 型船「太平丸」の後継船として、広島県の小池造船海運で建造された。最大 56 本の冷凍コンテナを輸送する能力を持ち、そのモニタリングシステムを搭載しているの、サロンで集中監視が出来る。また、艙内には防爆ファンや、防火構造隔壁を装備した上、バウスラスタを電動モーター駆動にしたことで、艙内の危険物積載区域を拡大されたので、大量の危険物も輸送できる。また、通常は A 重油に切替える必要がある入出港も、短時間であれば、航海時同様の C 重油のままで切替不要とし、さらに主機関駆動軸発電機を装備して、軸発電機 1 台または、主発電機 2 台と並列運転で使用できるなど、省エネ上の効果も多く期待されている。

井本商運は、「みかげ」を主として京浜～阪神航路に就航させ、国際フィーダー貨物と国内貨物（動脈・静脈）のモーダルシフトによる海上コンテナ輸送の拡大を目指し、国際コンテナ戦略港湾及び我が国流通のさらなる省エネ化、低コスト化、多ルート化に寄与していく所存です。

<会社概要>

資本金 : 95 百万円
事業内容 : 内航海運業
設立 : 1973 年 (昭和 48 年)
本社 : 神戸市
社長 : 井本隆之
売上 : 75 億円 (2013 年度)

<本件に関するお問い合わせは、管理部 大橋までお願いします。>

TEL : 078-322-1607 FAX : 078-322-1620

E-mail : ohashi@imotoline.co.jp

<主要目については、添付の主要目表をご参照ください。>